

みさと 社協だより

「社協」は、(社会福祉協)議会の略称です

2023.12月

No.137

令和5年12月15日発行
年4回(2・6・9・12月)

「社協だより」は、社協会費と共同募金配分金で作られています

ホームページ <https://www.misato-syakyo.or.jp/> (Facebook・ブログ・X(旧Twitter) もご覧ください)

第8回

三郷市社会福祉大会 開催しました



去る10月14日(土)、文化会館大ホールにて、三郷市内の地域福祉の推進にご尽力くださった個人・団体を表彰する「第8回三郷市社会福祉大会」を開催しました。大会当日は、三郷北高校の素晴らしい演奏で会場は大いに盛り上がりました。大会の詳細は4頁をご覧ください。



主な記事

- 社協からのお知らせ……………2
- 社協事業のご報告……………4～6
- 希望の郷交流センター・
北児童館からのお知らせ……………7
- 赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます…8

編集・発行

社会福祉法人 三郷市社会福祉協議会

〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階

☎ 048(953)4191

FAX 048(953)4192

E-mail : info@misato-syakyo.or.jp



社協からのお知らせ

TEL 048(953)4191
FAX 048(953)4192

「ひとり親家庭のための交流会」参加者募集

～鬼は外！福は内！親子で祝う節分パーティー～

ひとり親家庭の親子を対象に、交流会を開催します。

今回の交流会は、節分行事を親子で楽しむ絶好の機会です。鬼を払い、福を呼び、2024年を良い年にしましょう！

日ごろの疲れを癒し、心身ともにリフレッシュができるような参加者同士の交流の時間を設けています。大人も子どもも1年を健やかに過ごせるように応援します。

日時 令和6年2月3日④
午後1時30分～3時30分

場所 瑞沼市民センター 多目的室・調理室

対象 市内在住のひとり親家庭の小学生とそのきょうだい及び保護者

内容 節分行事を親子で楽しむレクリエーション

募集 10世帯(抽選)

参加費 無料

申し込み 令和6年1月19日④まで
電話またはメール(koza@misato-syakyo.or.jp)

問い合わせ 福祉推進係

子どもたちに
プレゼント
を用意
しています。

第2回ボランティア講座 「はじめてのSNS講座」参加者募集

～SNSの活用方法を学ぶ！～

ボランティア募集や団体の周知など、情報発信の一つとして重要なSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略）。

この講座では、SNSとは何か、どのようにSNSを使った方がいいのかなど、イベントの告知やメンバー募集などに効果的なSNSの使い方について学びます。SNSを使ったことがない、また、使っているけれどもあまり効果が出ていなかった、ぜひご参加ください。

日時 令和6年1月27日④ 午前10時～正午

場所 文化会館 中会議室

対象 市内のボランティア・市民活動団体、福祉施設職員のかた

内容 X（旧Twitter）、InstagramなどのSNS活用方法について学ぶ

募集 30人（先着順）
※なお、募集人数が5人に満たない場合は中止といたします。ご了承ください。

講師 鎌倉 幸子 氏（公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 専門アドバイザー）

参加費 200円

持ち物 参加費・筆記用具

申し込み 12月22日④から令和6年1月15日④までに、電話、ファックス、またはメール(mvc@misato-syakyo.or.jp)

問い合わせ 福祉推進係

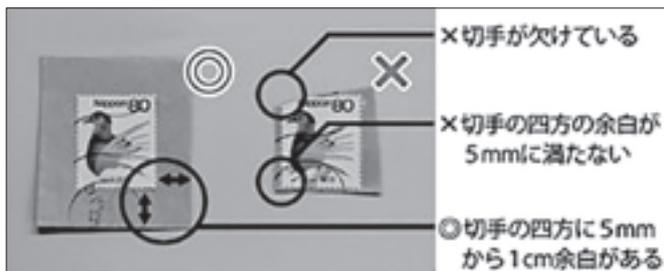
自宅で眠る“使用済み切手” はありませんか？

社協では、使用済み切手を集めています。皆さまから寄付していただいた切手は、ボランティアが整理をし、使用済み切手を収集している施設に寄付し、活用してもらっています。

使用済み切手は、社協ボランティアルームと希望の郷交流センター事務室の前にある「使用済み切手回収箱」までお持ちください。

問い合わせ 福祉推進係

「使用済み切手の切りかた」



▲封筒からはがさず、切手のまわりに余白を残して切り抜いてください

心配ごと相談所

生活の困りごとや家庭内の悩みごとなどを、相談員がお話を伺います。

日時 毎週月・金曜日 午後1時～3時30分
相談時間は下記(1)～(3)の各45分間
(1)午後1時～1時45分
(2)午後1時50分～2時35分
(3)午後2時40分～3時25分
※予約優先

場所 健康福祉会館 5階相談室
※電話でも相談できます。

相談料 無料

申し込み 窓口または電話で、相談日時を予約してください。
※予約がないかたはお待ちいただく場合があります。

問い合わせ 生活支援係

成年後見制度Q&A

◎利用するための手続きは誰ができる？

Ⓐ成年後見制度を利用するためには、家庭裁判所への申立て手続きが必要です。

申立ては、本人・四親等以内の親族などが行うことができます。自分で手続き書類を揃えることが難しい場合には、弁護士や司法書士といった専門家に依頼することもできます（費用が発生します）。

問い合わせ 生活支援係

寄付のご紹介 (令和5年9月1日～11月30日受付分)

皆さまから寄せられた寄付金や物品は、地域福祉の充実に役立たせていただきます。

社協への寄付に関する相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

寄付者名	寄付金額・物品
株式会社三基	15,000円
菊地 和春	寄付金あり
田中 豊作	30,000円
匿名(3件)	23,290円

(順不同・敬称略)

申し込み・問い合わせ 総務経理係

指定管理施設の休館日のお知らせ

指定管理施設の休館日は、次のとおりです。施設によって休館日が異なりますので、ご注意ください。

※年末年始の休館日

岩野木・戸ヶ崎老人福祉センター 岩野木集会場
戸ヶ崎老人デイサービスセンター
12月28日(木)～令和6年1月4日(木)

希望の郷交流センター
北児童館
12月29日(金)～令和6年1月3日(木)

※彦沢老人福祉センターは大規模改修工事で7月31日(月)から臨時休館中です

※希望の郷交流センター・北児童館は、定期清掃のため、令和6年1月27日(土)は休館します

※北児童館は、令和6年1月28日(日)、臨時休館します

看護師 募集

[非常勤職員]を します

戸ヶ崎老人福祉センターでは看護師を募集します。

老人福祉センターとは、三郷市在住の60歳以上のかたが利用できる施設です。利用者のかたが入浴や通信カラオケでの歌唱などを楽しんでいます。

当センターでは、高い有給休暇取得率や定時終業など、安心して働ける職場環境を整えています。

業務内容 利用者のかたの健康に関する相談対応、応急手当など

勤務日 月曜日から土曜日のうち、週3日～週5日

(祝日開館、日曜日閉館)

勤務時間 午前8時30分から午後5時15分のうち、5時間から7時間45分(勤務時間応相談)

給 与 時給1,460円～(勤務形態による)

※各種手当あり

資 格 看護師または准看護師(運転免許不要)

申し込み・
問い合わせ

戸ヶ崎老人福祉センター

(三郷市戸ヶ崎3-530-2)

☎048(956)8000 担当:浅野間・谷口

ふくし 伝言板

福祉の仕事 就職相談会を開催

地域を支える福祉のお仕事をしてみませんか？

埼玉県と埼玉県社会福祉協議会が主催で草加市、三郷市、八潮市の福祉施設が集まる就職相談を開催します。無資格・未経験で働ける職場もありますので、福祉の仕事に興味・関心のあるかたや福祉の資格などについて知りたいかたは、お話だけでも聞きに来てください。ご予約はホームページ(下記QRコード)または電話で受け付けております。

日 時 令和6年1月12日(金) 午後2時～4時

場 所 アコスホール(アコス南館7階) 草加市高砂2-7-1

参加費 無料

対 象 一般求職者、学生(事前予約制)

募 集 60人(先着順)

問い合わせ 社会福祉法人

埼玉県社会福祉協議会福祉人材センター

☎048-833-8033

(月曜日～金曜日 午前10時～午後5時 祝日年末年始を除く)





社協事業のご報告



第42回 三郷市合同金婚式を開催

9月27日㊦、三郷市と共催で「第42回三郷市合同金婚式」を鷹野文化センターホールで開催しました。今年、結婚50周年を迎えられた157組のうち、39組のご夫妻が出席されました。

今回は4年ぶりにご来賓の方々をお招きし、主催者と出席されたご夫妻で集合記念写真を撮影後、木津市長や山崎社協会長、ご来賓より、対象者の方々にお祝いの言葉をお贈りしました。

問い合わせ 福祉推進係



▲出席されたご夫妻を代表して、謝辞をいただきました



第39回 ふれあい作品展を開催

10月6日㊦7日㊧の2日間、文化会館展示室にて、高齢者や障がい児者による作品を160点展示し、延べ328人のかたにお越しいただきました。この作品展は、高齢者や障がい児者の制作意欲の向上と社会参加を目的に実施しています。

今年度は、4年ぶりに三郷特別支援学校の児童・生徒の作品も展示し、彩り豊かな個性的な作品が並びました。

出展者・
来場者の
声

- 初めて出展しました。たくさんの作品を見て、作者のみなさんの想いにふれさせていただき、幸せな時間でした。来年も参加したいと思います。
- いろいろな作品があって楽しかったです。

問い合わせ 福祉推進係



▲壁いっぱいの作品をご覧いただきました



第8回 三郷市社会福祉大会を開催しました

10月14日㊦、文化会館大ホールにて、三郷市内の地域福祉の推進にご尽力くださった個人・団体を表彰する「第8回三郷市社会福祉大会」を三郷市と共催で開催しました。5年に一度の開催となる式典に、表彰者(67名、108団体)をはじめ多くの方々にご来場いただきました。

また、この社会福祉大会を契機とし、三郷市の福祉が、なお一層推進されるよう三郷市と三郷市社協の若手職員が大会宣言を行い、会場の皆さまからご賛同の温かい拍手をいただきました。

さらに、式典終了後は、県立三郷北高校吹奏楽部の皆さまによるアトラクションを披露していただきました。全国大会出場レベルの迫力のある演奏が会場に響きわたり、大いに盛り上がりました。

問い合わせ 法人運営係



▲大会宣言を朗読している様子
(左:三郷市職員、右:三郷市社協職員)

第33回 三郷市ふれあい広場を開催



10月7日㊦、早稲田公園で障がいに関する理解を深めることを目的に「三郷市ふれあい広場」を開催しました。

ふれあい広場は、障がいがある人もない人も、ともに支え合い豊かに暮らせるまちを目指し、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

当日は、福祉団体の活動紹介や自主製品の販売、ボランティアによる歌や踊り、スタンプラリーなどを実施しました。

問い合わせ 福祉推進係



●楽しい企画が多くあり、参加できてよかった



▲「三郷市手話サークルさくら草」「三郷市聴覚障害者協会」によるステージ発表



▲会場の様子／当日は天気も良く、多くの人が来場されました



▲「三郷市障がい者福祉施設みさとさつき学園」による自主製作品と飲み物の販売

地域とともにつくる福祉教育 ～ふだんのくらしのしあわせを考えよう～

福祉教育とは

福祉教育は、子どもから大人までの全世代を対象にし、「ふだんのくらしのしあわせ」を実現するために、地域住民の一員として何ができるのかを考えるための学びです。

8月31日㊦、戸ヶ崎小学校で4年生の児童を対象に、福祉教育の授業が行われました。この日は、ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」について学びました。今回、講師を務めたのは「三郷市ボッチャ愛好会」のメンバーです。

まず初めに、ボッチャ愛好会の代表滝澤氏から、「ボッチャは障がいがあってもなくても、みんなで一緒に楽しむことができるスポーツであること」や「東京パラリンピックでのボッチャ選手の活躍」などについて、話がありました。

その後、ボッチャの体験に移りました。車いすを使用したり、手首・足首に重りをつけたりなど、さまざまなかたの立場になって体験をしました。車いすを使用する児童が動きづらそうにしているときに、声をかけ、サポートをするなど、積極的に行動する児童の姿が見られました。

ボッチャの体験を通して、障がいのあるなしにかかわらず“誰もがともに楽しむことの大切さ”や“ふだんのくらしのしあわせ”について学びました。



- 障がいがある人もない人も、みんなで一緒に楽しめるスポーツだと思った
- 困っている人がいたら声をかけたい
- ユニバーサルスポーツについてもっと知りたい



▲三郷市ボッチャ愛好会のメンバーからの話を聞く児童
東京パラリンピックで金メダルを獲得した選手に関する話を聞いた児童からは「すごい！」という声が聞かれました



▲車いすに乗る児童をサポートしながら、ボッチャの結果発表を聞きます

問い合わせ 福祉推進係



サロン活動交流会を開催

11月1日㊦、鷹野文化センターにて、三郷放水路以南の地域（南部地域）でサロン活動を行っている団体が集い、日々の活動をさらに充実させるための意見交換や交流を目的とした「サロン活動交流会」を開催しました。内容は、サロン運営の参考となるよう、サロンを運営している団体のかたと企画しました。



まずは、おもちゃの図書館全国連絡会理事長の鈴木訪子氏より、サロン活動の意義を振り返り、人と人がつながる地域づくりについて講話がありました。



続いて、グループワークを行いました。グループワークでは、すごろく作りを通じて自分たちのサロン活動の役割や自慢できることについて、日々の活動を振り返りながら、語り合い、それぞれの思いを共有しました。

さまざまなサロン活動団体と交流することによ



▲グループで作成した「サロンすごろく」を使って、自分たちのサロン活動について振り返りました

り、地域の人との顔と顔が見えるつながりの大切さを感じることができ、笑顔あふれる交流会となりました。



▲サロン活動の大切さを改めて学ぶ機会となりました



▲4つのグループに分かれて、サロン活動について意見交換を行いました

サロン活動とは？

サロン活動とは、地域のかたが気軽に集い交流を深める場です。参加者同士の仲間づくりや見守り、閉じこもり防止、健康づくりを推進することを目的に活動をしています。

問い合わせ 福祉推進係

希望の郷交流センター 北児童館からのお知らせ

三郷市立希望の郷交流センター TEL 048(953)9601
三郷市立北児童館 TEL 048(957)2100
〒341-0003 彦成3-7-19
ホームページ <https://kibounosato.mystrikingly.com/>

北児童館のイベント紹介

生まれて初めての
ハロウィン
お友達と記念撮影



きたじde ハッピーハロウィン を開催しました

10月はハロウィンをテーマに子どもたちと一緒に館内に飾りつけを行い、31日には、「きたじdeハッピーハロウィン」を開催しました。衣装を着てくれる子どもだけでなく、児童館で用意した衣装グッズを身にまとい、ハロウィンを自由に楽しんでいる子どもたちの姿が見られました。子どもたちが「トリック・オア・トリート」を合言葉にお菓子をもらい、児童館が笑顔であふれました。

親子で、
楽しい時間を
過ごしました



毎月第1日曜日に Kita★Cafeを 行っています

北児童館は月に1度、開館時間を延長し、中高生が専用で使える Kita ★ Cafe を開催しています。

集中して過ごしたい、お友達と楽しくお話をしたい、ゆったりとくつろぎたいなど、自由に過ごせる時間と空間を提供します。

できること

卓球・DVD鑑賞・マンガや本を読む・ボードゲーム・カードゲーム・勉強など

日時 毎月第1日曜日

午後5時～6時45分

※今年度開催日：令和6年1月7日・
2月4日・3月3日



▲お友達と卓球を楽しむ中学生



▲本やマンガを読んだり、勉強ができる図書室

赤い羽根 共同募金 へのご協力 ありがとうございます。

2年ぶりに

駅頭・店頭募金活動を実施しました



▲第33回三郷市ふれあい広場での募金活動の様子

10月1日㊤から赤い羽根共同募金運動が始まりました。感染症の影響により、令和3年度から街頭募金活動を中止しておりましたが、今年度は街頭募金活動を実施しました。

三郷市支会では10月2日㊤の午前7時から1時間、JR三郷駅、JR新三郷駅、TX三郷中央駅の駅前、募金活動を実施しました。

また、同日午後3時30分からは、民生委員・児童委員の募金ボランティアにご協力いただき、駅前と店舗前の市内8か所で、募金活動

を実施しました。

さらに、10月7日㊤に開催した「第33回三郷市ふれあい広場」でも募金活動を行い、多くのかたに募金いただきました。

通勤・通学やお買い物の方々、会場に来場されたかたに募金いただきました。ご協力ありがとうございました。



△JR三郷駅で募金活動を行い、子どもたちに募金していただきました



△TX三郷中央駅での募金活動の様子

赤い羽根共同募金の使い道

赤い羽根共同募金は、募金してくださった地域の福祉活動に役立てられるほか、大規模災害が発生した際の被災者支援のための活動資金などに活用されます。今年度は、アフターコロナの地域のつながり

を作る福祉活動を積極的に支援します。

なお、今年度の駅前・店舗前での街頭募金活動は終了しましたが、現在も三郷市社会福祉協議会窓口（花和田638-1）及び市内の多くの事業所や店舗、施設などの窓口にも募金箱を設置しております。赤い羽根の募金箱を見かけた際は、募金にご協力をお願いします。